

## 第 71 号

発行所 〒157-8560  
東京都世田谷区成城1-13-1  
東京都大学附属中学校・高等学校内  
電話 03-3415-0104  
発行責任者 安藤友二  
編集責任者 川鍋勝弘



東京都大学附属中学校・高等学校〈同窓会ホームページ〉  
<http://tcu-kasiwa.org/>



### キャリアスタディ

## ～企業研修を受入れて～



福井 利昌 (22期生)

福興システム株式会社 代表取締役

同窓会会員の皆様には益々ご活躍、ご発展の事と推察申し上げます。

私は附属高校を22期生として卒業し、武蔵工業大学の電子通信工学科に進学いたしました。大学を卒業後は、得意な電子回路の知識を生かして、計測機器開発メーカーを立ち上げ、創業当初は幅広く様々な計測器を手掛けてきましたが、最近では、メーカーや研究所からの依頼で、レーザーやLED等、光半導体、通信関連の計測器の開発に傾注しています。

2016年に行われた同窓会に出席した折に、高校時代の親友だった、小泉達雄さんと再会し、彼がキャリアスタディ委員長として尽力されていることを知りました。ぜひ企業研修を受け入れてほしいとの事で、引き受けることにしました。

大手メーカーや官公庁、病院など錚々たる受け入れ先が多い中、当社のような零細企業で満足な企業研修ができるか心配しておりましたが、昨年まで3年間続けることができました。自分の好きな事、得意な分野を少しでも早く見つけ、それを伸ばすことが大切で、私自身も経験してきたことです。自分が得意で好きな仕事をして、結果的にそれが自身の糧となり、社会に貢献できる。これが理想のスタイルであり、キャリアスタディのゴールであると考えています。

当社は10数名と少人数ではありますが、物作りが大好きなエンジニアが集まっております。物を作ったり、専門的なテーマを話し合うことは得意ですが、技術屋特有のシャイな性格の持ち主が多く、専門外の人にプレゼンテーションをする機会などはめったにありません。また、開発の仕事は、地味な部分が多く、黙って考えている姿を、時間の限られた研修で生徒に見せても面白くはありませんので、私は一計を企てることにしました。

社員に対して「日本の将来を担う生徒たちが来るので、一人10分でいいから、格好の良いところを見せて、物作りの楽しさを教え、夢を語りなさい」と指示

し、生徒へ向けてのプレゼンテーションの準備をさせました。

研修時には、実際に開発現場を案内しました。社員は私の期待に応じて、それぞれ、CADを操っての設計や、装置の組み立て、計測器を使つての装置の調整などを生徒たちに説明し、夢を語ってくれました。

生徒たちはプレゼンに興味深く、目を輝かせて聞いておりましたが、比較的小となしい子が多く、自分から意見を述べたり、質問をすることが少なかったので、本当に理解しているか心配していました。

そんな折、学校からキャリアスタディ新聞という手書きの新聞が届きました。なんと当社で見た事、体験したことが克明に書かれており、社員は皆、生徒が理解してくれたことをとても喜びました。生徒へのプレゼンテーションは、社員にとっても新鮮な体験だったようです。また、専門分野の知識に関して、生徒たちへの説明を考える過程で、復習する良い機会になりました。専門外の方へ説明することは、自身の理解の不完全な部分に気が付くチャンスでもあります。

生徒からの「仕事をしていてうれしいのはどんな時か?」という質問に対して、私は「作った製品をお客様が喜んで、笑顔を見せてくれた時」と答えました。その事も、キャリアスタディ新聞に書かれており、私も思わず笑顔がこぼれました。今回、私たちは企業研修を通して生徒から笑顔を頂いたわけです。

企業研修の受け入れは、企業にとっては一定の負担もありますが、社員のプレゼンテーション能力の向上やモチベーションアップにもつながることを実感できました。

今年はCOVID-19の影響で残念ながら企業研修は中止となりましたが、来年以降も機会があれば、積極的に受け入れていく所存です。

今後とも宜しくお願いいたします。



## 2020年 業あり先生

同窓会は、中学3年生を対象としたキャリアスタディの取り組みに十数年前から深く関わって参りました。

この活動のハイライトである企業研修以外にも「業あり先生」という講演会が毎年開催されていて、社会で活躍する先輩OBが講師としてプログラムを支えています。

キャリアスタディの目的である「社会人とは」、「仕事とは」、「仕事に就くまでの間に何を学んでおく必要があるか」などを中心に、後輩へメッセージを伝えています。

生徒達は単に講演を聴いて終わるのではなく、講演終了後、学んだ事や感じた事をシートにまとめます。この感想文シートは後日講師へフィードバックされますが、多くの生徒が講義の内容をしっかりと受け止める高い聴く力や、気持ちのこもった言葉で感想を表せるアウトプット力を備えている事に驚かされます。

この様なフィードバックを受けるプロセスによって、講演者にとっては更なるモチベーションの向上に繋がるだけでなく、運営に関わっている同窓会の関係者にとっても本活動の意義を再確認する良い機会となっております。

キャリアスタディ委員長 小泉 達雄

### 9期生 鈴木 威一

株式会社 エグゼック 取締役 会長  
元オランダフィリップス本社副社長、元アメリカ IR 社本社副社長  
元沖タイランド代表取締役、元沖電気本社部長

演題：生徒の芝居居と歌とラジオ組み立てが得意だった私が何故世界で活躍するようになったのか？



#### 生徒の感想：

今回、鈴木先生の講演を聞いてとても感動しました。正直、自分は業あり先生の第一希望が外れて少し残念な気持ちで教室に入りました。しかし、スクリーンに写っていた肩書きを見て自分達の先輩にこんなすごい人がいるのかとおどろきました。自分は小学生の頃、海外に住んでいて、丁度将来海外で働いてみたいなど考えており、今回の講演は自分にとってドンピシャの内容でした。ありがとうございます。これからはもっと勉強にいそしんで世界で活躍できるように頑張ります。

### 9期生 宇田川 晴義

東洋大学 名誉教授  
St.Lawrence Univ. 名誉博士

演題：「世の中で必要とされている人に！」夢・大志を抱こう！



#### 生徒の感想：

他人や周りを知ることで社会を知り、自分が社会においてどのように関わり、必要とされるかを考えることが大事だと思った。そのために自分を客観的に見つめなおす力、物事に主体的に取り組み、経験から学ぶ力を中学高校時代につけたいと思った。また、新聞やテレビなどのメディアを通じて今の社会を知り、何が起きているのかを知ることが自分がどんな形で社会に貢献するかを考えることにつながるのだと思った。これからは自分は一人の人間として社会に生きていることを意識していきたいと思った。

### 13期生 久野 新一

株式会社 エイチ・エヌ・アンド・アソシエイツ  
代表取締役 会長

演題：ビジネスって何だろう？ 会社を作って何をする？



#### 生徒の感想：

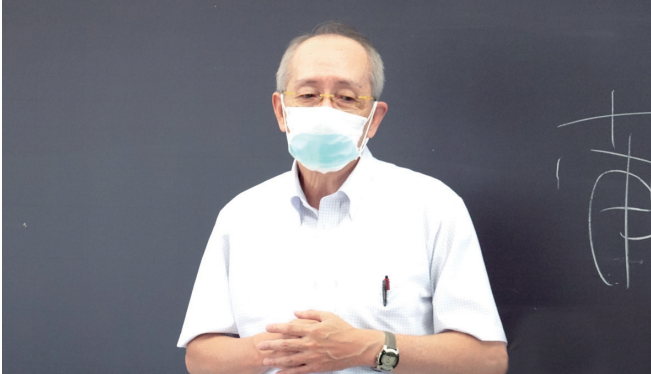
世界はとても広く、自分が見てるものだけではないと感じた。久野先生が言う通り海外に行けば、話し方の違いや習慣の違いなど日本とは違う体験ができるということを知って貰った。また、英語の学習などの勉強が世界と戦うためにとても重要だと改めて感じた。色々な体験をして、将来に向けての自分の意識を決めることが大事だと感じた。目標をつくり、あきらめずにがんばることを心において将来に向けてがんばっていきたい。



## 22期生 蒲生 政和

グレイス・ビズ キャリア・アンカーズ  
代表 (キャリアコンサルタント・ICTシステムアドバイザー)

演題：一歩進んでみると・・・必ず「景色」  
は変わる！



### 生徒の感想：

まず、どんなことでも一歩を踏み出せば、何かの役に立つということを感じた。例えば、英語が苦手でも留学してみると自分の持っている世界観が変わるということ。苦手なことにも挑戦してみようと思った。また、いろいろなことに興味を持ってそれについて調べてみることも大事だと思った。さらにコミュニケーションも大事である。自分が持っている気持ちや意見をアウトプットする。相手が話しやすいような言葉のキャッチボールを心がける。最後に時間は全ての人に公平にあるもので、それをどう使っていくかが大事。また「プラスイメージ」を持つ、ネガティブなイメージを持たないということが大事だと思った。

## 33期生 立野 慶

医療法人社団ユニメディコ 理事長  
医療法人社団マイスター 理事  
昭和大学医学部 整形外科 兼任講師  
脊椎外科医、スポーツドクター専門医、在宅医療医

演題：本当の医療現場とは？ 大学病院から在宅医療まで



### 生徒の感想：

10年程前から医者に興味を持ち、なりたと思っていたが今回、立野先生から話を聞いて、一つの学問から何十にも分かれて、何百もの学問があることを知り、驚きや大変そうだなと思った反面、益々、医者になりたいという気持ちが高まりました。また、一人前の医師になるには平均10年ほどかかり、さらに医者になってからもいくつものライセンスがあることを知り、とても大変だと分かったが、患者さんやその家族からも感謝されると聞き、とてもやりがいがある職業だと思いました。自分では手先が器用な方だとは思いますが、自分は外科医になりたいと思っているので左手も使えるように今から訓練し、様々なことを学び、他者とも協力することができるよう心がけて生活していこうと思いました。本日は貴重なお話を聞かせて下さりありがとうございました。

## 26期生 長倉 明彦

富士通クオリティー・ラボ株式会社  
代表取締役 社長

演題：品質ってなんだろう



### 生徒の感想：

僕は将来、製品開発の仕事に携わりたいと考えていたため、今回の長倉先生の講演はとても興味深かったです。講演の中でも特に興味を持ったのは「お客様」と「信頼」の話です。お客様に製品を購入してもらい、利益を得る職業では、やはりお客様は本当に大切であるのだと改めて感じました。自分も将来仕事に就いたとき、今まで積み重ねていた信頼を、事件などで一気に失わないよう、自分の仕事にはきちんと責任を持って働くようにしたいです。

## 37期生 小林 隆之

ヴィテスコ・テクノロジーズ・ジャパン株式会社  
パワートレインセンサー&アクチュエーター  
プロジェクトマネージャー

演題：仕事とは？そして将来のキャリア形成の為に  
学生時代に取り組むべき事とは？



### 生徒の感想：

私は今回小林先輩の講習を受講して今後どのような人生設計をしていき、そのヒントをどのようにして得るかを教わり、自分の近い未来がなんとなく光ってきたように感じました。また「指をくわえてみているなら、一歩踏み出して笑われる」という言葉から、今後少々心配でも様々な人と交流していきたいと思いました。

# 第45回総会報告

今回の総会はCOVID-19対策で、議案書をホームページに一ヶ月以上掲示し、会員の承認を得ることとした。その結果、承認を得た。

## 2019年度(2019年4月1日～2020年3月31日)活動報告

- 2019年5月25日(土)に同窓会総会を開催した。
- 会員の親睦を図るため、総会後の懇親会で成人の祝い、還暦の祝い及び50歳の同期会を実施した。
- 理事会を5回開催した。(台風のため、10月の開催は中止した。)
- 機関紙「柏」(69号、70号)を発行した。(HPにも掲載)
- 母校の「柏苑祭」に参加し、キャリアスタディの紹介を行った。
- 母校の「キャリアスタディ」に協力した。

## 2019年度(2019年4月1日～2020年3月31日)決算報告

### 一般会計報告(収入の部)

科目	予算額	決算額	内容
入金	2,430,000	2,430,000	66期生243名
引継金	3,708,705	3,708,705	前年度より
キャリアスタディ	1,250,000	1,250,000	
雑収入	900,000	600,038	成人・還暦祝い等参加費、利息等
合計	8,288,705	7,988,743	

### 一般会計報告(支出の部)

科目	予算額	決算額	内容
会議費	250,000	245,500	理事会5回その他
交通費	10,000	0	
総会費	10,000	104,650	宅配便等雑費
『柏』制作費	30,000	0	編集委員会
通信費	10,000	588	
印刷費	200,000	333,185	柏69号400部,70号450部,規約300部他
事務費	50,000	92,260	銀行手数料他
事務局活動費	50,000	24,000	
同窓会賞費	10,000	8,011	
小委員会費	0	0	
名簿整備費	50,000	38,500	
柏苑祭費	50,000	0	
HP維持費	40,000	35,750	
会員交流補助費	1,900,000	1,659,810	懇親会参加費を含む
キャリアスタディ	1,250,000	1,267,600	
基金へ繰入金	500,000	500,000	
予備費	100,000	45,540	
繰越金	3,778,705	3,633,349	
合計	8,288,705	7,988,743	

### 基金会計報告(収入の部)

科目	予算額	決算額	内容
繰入金	500,000	500,000	
引継金	1,000,000	1,000,000	前年度より
雑収入		11	預金利息
合計	1,500,000	1,500,011	

### 基金会計報告(支出の部)

科目	予算額	決算額	内容
取崩	0	0	
繰越金	1,500,000	1,500,011	
合計	1,500,000	1,500,011	

上記の通り2019年度会計を報告いたします。

2020年5月23日

会計代行 佐々木 幹夫

### 会計監査報告

前記会計内容を監査の結果、正しく表示、記載してあることを認めます。

2020年5月23日

会計監査 長谷部 伸一

## 2020年度(2020年4月1日～2021年3月31日)活動計画報告

- 年1回同窓会総会を開催する。
- 会員の親睦を図るため、総会後の懇親会で成人の祝い、還暦の祝い及び同期会実施する。
- 年6回の理事会を開催する。(必要により、臨時理事会を開催する。)
- 年2回機関紙「柏」を発行する。(HPにも掲載)
- 母校の「柏苑祭」に参加し、同窓会賞を贈呈する。
- 母校の「キャリアスタディ」に協力する。
- 母校のクラブ活動を支援する。

## 2020年度(2020年4月1日～2021年3月31日)予算案報告

### 収入の部

科目	予算額	内容
入金	2,370,000	67期生237名
引継金	3,633,349	前年度より
キャリアスタディ	1,250,000	
雑収入	600,000	成人・還暦祝い等参加費、利息等
合計	7,853,349	

### 支出の部

科目	予算額	内容
会議費	300,000	理事会6回その他
交通費	10,000	
総会費	100,000	宅配便等雑費
『柏』制作費	30,000	編集委員会
通信費	10,000	
印刷費	350,000	柏71号500部,72号500部,規約400部他
事務費	100,000	銀行手数料他
事務局活動費	30,000	
同窓会賞費	10,000	
小委員会費	100,000	
名簿整備費	40,000	
柏苑祭費	50,000	
HP維持費	40,000	
会員交流補助費	1,900,000	懇親会参加費を含む
キャリアスタディ	1,250,000	
基金へ繰入金	500,000	
予備費	100,000	
繰越金	2,933,349	
合計	7,853,349	

### 基金会計(収入の部)

科目	予算額	内容
繰入金	500,000	
引継金	1,500,011	前年度より
雑収入	10	預金利息
合計	2,000,021	

### 基金会計(支出の部)

科目	予算額	内容
取崩	0	
繰越金	2,000,021	
合計	2,000,021	

理事：理事は、「東京都市大学附属中学校・高等学校同窓会規約附属書」に記載の「同窓会役員名簿」とおり。(ホームページをご覧ください。)

\*同窓会ホームページ

<http://tcu-kasiwa.org/home/index.html>



★来年度の総会開催日：2021年5月22日(土曜日) 開催時間はホームページに後日掲載

新型コロナウイルスの感染防止のため、来年度は懇親会を行いません。

場所：渋谷エクセル東急ホテル 東京都渋谷区道玄坂1-12-2 (渋谷マークシティ内)